

## 工事中の川島排水機場で 本格的なポンプ排水運転が可能になりました。

吉野川右岸の支川桑村川（吉野川市川島町宮島地先）では、過去より浸水被害が頻発していたことから、昭和39年5月に四国では初めてとなる川島排水機場を設置しました。しかし、近年においても内水被害は発生しており、平成16年10月の台風23号においては、浸水面積約403ha、床上浸水52戸、床下浸水137戸の激甚な浸水被害が発生したところです。

このため、国土交通省では、平成17年度より床上浸水対策特別緊急事業等により、既設排水機場(12m<sup>3</sup>/s)の改築に加えて、6m<sup>3</sup>/sの増設(計18m<sup>3</sup>/s)を行っていますが、平成21年7月10日(金)より本格的なポンプ排水運転が可能になりましたのでお知らせします。

今後、洪水時には、内水被害を軽減させるためのポンプ排水運転を行うとともに、平成21年度末までに老朽化した既設排水機場の撤去、排水機場内の整備を行い、当該事業を完了させる予定です。

平成21年7月1日

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

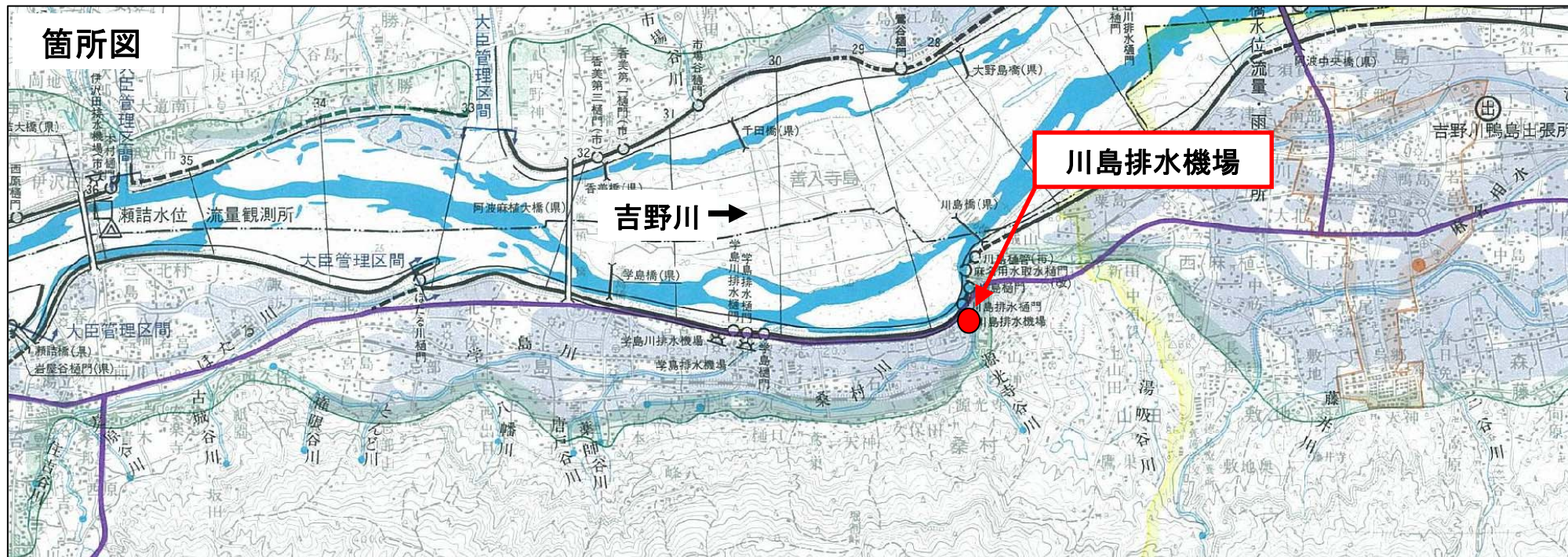
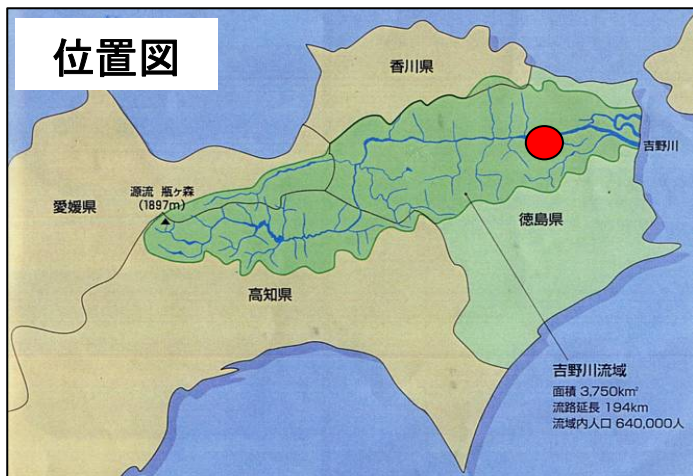
### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所  
副所長(河川) 松田 邦泰(内線204)  
工務第一課長 安永 一夫(内線311)  
TEL: 088-654-2211(代)

# 川島排水機場の位置について

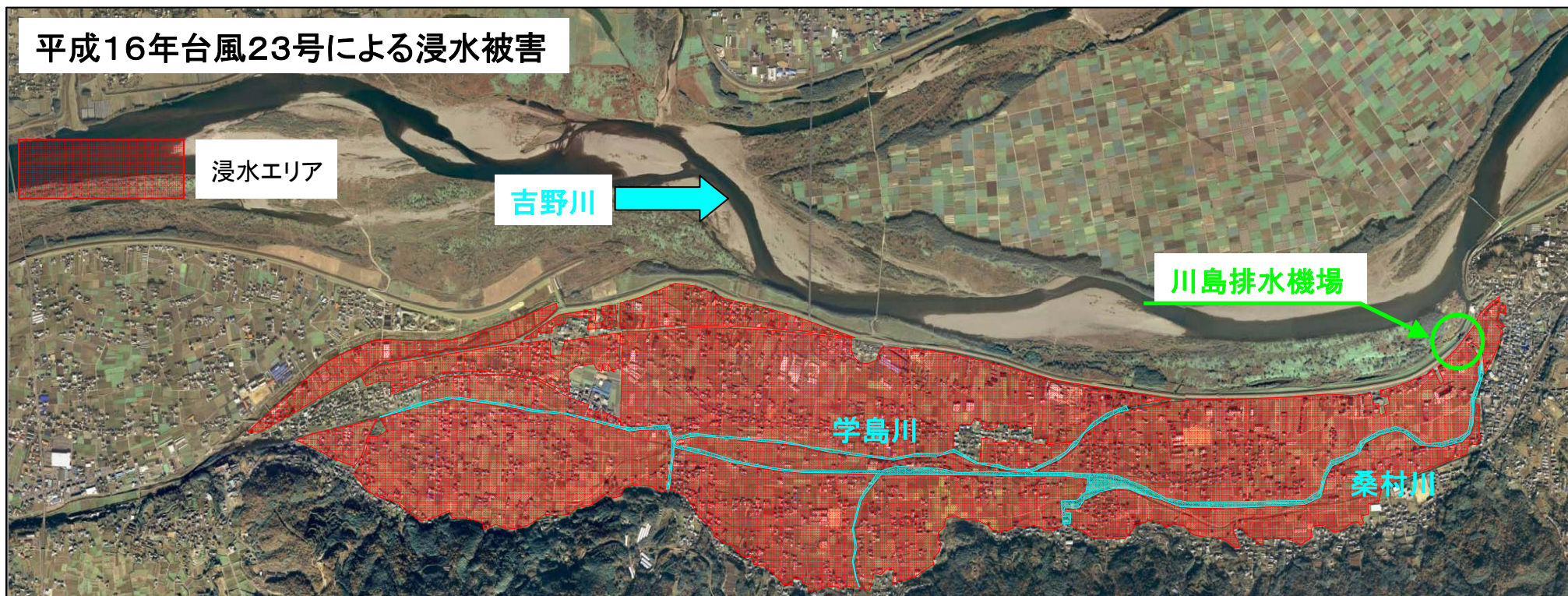
# 参考資料1

徳島県吉野川市川島町宮島地先(吉野川右岸28k8付近)に位置。





台風23号によって、床上浸水52戸、床下浸水137戸の浸水被害が発生。

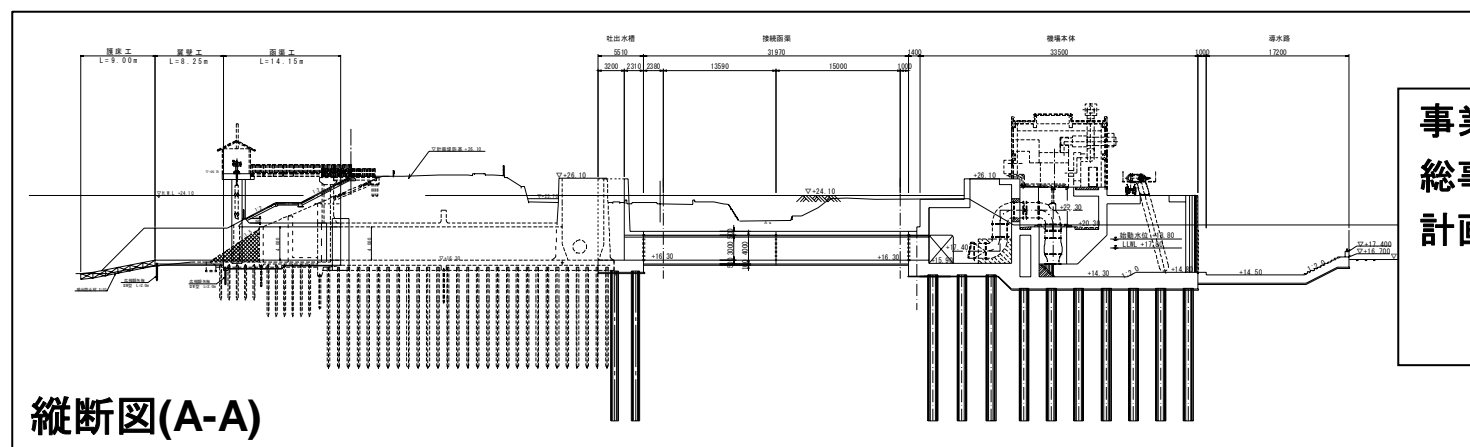
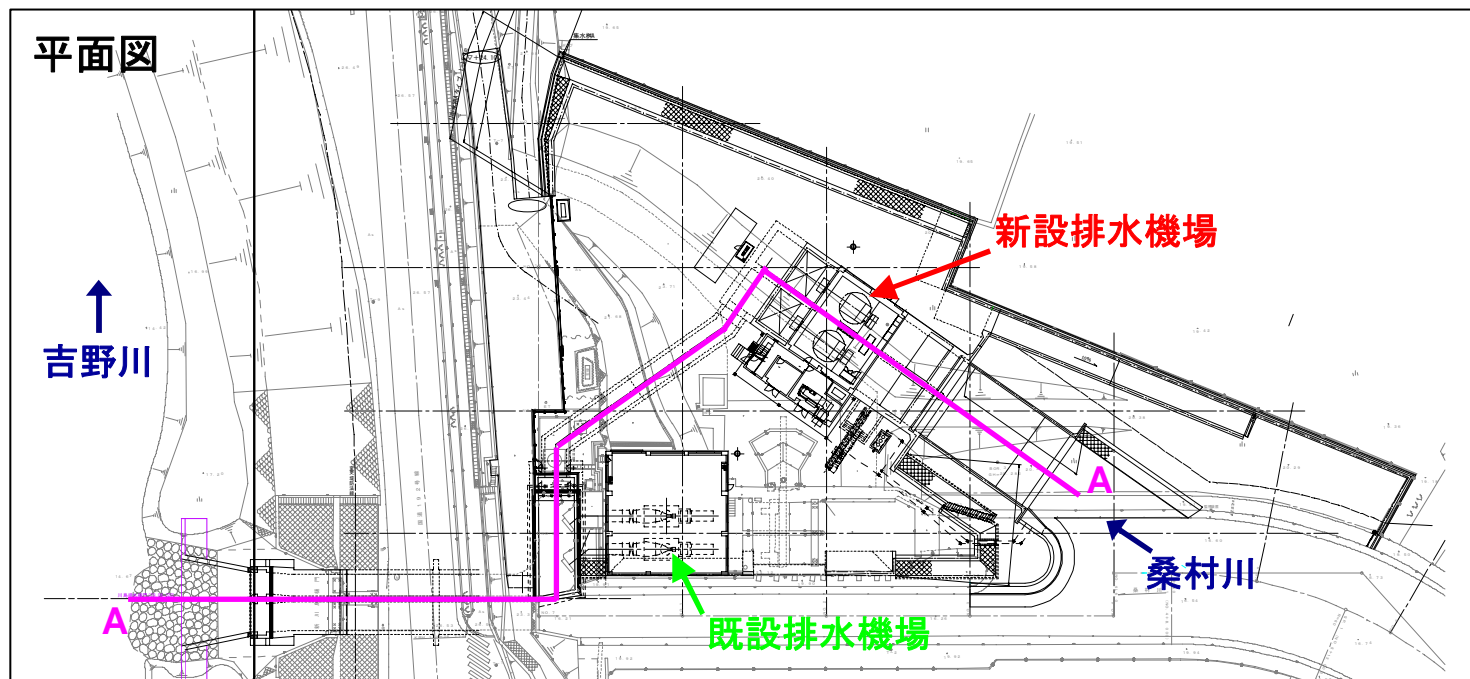


平成16年10月台風23号 浸水被害			
浸水面積	床下浸水	床上浸水	浸水家屋数
(ha)	(戸)	(戸)	(戸)
403	137	52	189





台風23号による甚大な被害を契機に、平成17年度より事業着手、平成21年度末完成予定。



事業期間:平成17~21年度  
総事業費:24億円  
計画規模:排水規模 18m<sup>3</sup>/s  
(改築12m<sup>3</sup>/s+新設6m<sup>3</sup>/s)  
(既設排水機場は撤去)